

第94回天皇杯全日本サッカー選手権県代表決定戦最終日は29日、郡山市の郡山西部サッカー場で決勝を行った。J3の福島ユナイテッドFCが4-0で社会人チームのFCプリメーロを下し、7年連続7度目の天皇杯出場を決めた。

福島ユナイテッドは開始直後、FCプリメーロの激しいプレッシャーにあり

福島U 天皇杯へ

ズムをつかめなかったが、前半15分、コーナーキックのこぼれ球に反応したMF内山俊彦が右足を振り抜き、先制点を挙げた。前半

28分にFW金弘淵が右足で2点目、4分後には左サイドからのクロスに金が頭で合わせて3点目を奪った。後半に入っても攻撃の手

を緩めない福島ユナイテッドは後半25分、金が右足でゴールを決め、ハットトリックを達成した。FCプリメーロは序盤の好機を生か

せず、天皇杯出場に手が届かなかった。

福島ユナイテッドは天皇杯開幕初日の7月5日、奈良県・橿原公苑陸上競技場で行われる1回戦で奈良クラブと対戦する。午後1時試合開始予定。

▽県代表決定戦

福島ユナイテッド 4 (1-0) 0 FCプリメーロ

▽得点者「福」内山、金弘。

内山豪快に先制弾 金ハットトリック

⊙J3で苦しいシーズンを送っていた福島ユナイテッドのMF内山俊彦とFW金弘淵の活躍がチームを天皇杯出場に導いた。

出場機会が減っていた内山は「ゴールだけを見て蹴りこんだ」とペナルティエリア外からゴール右隅に豪快にたたき込んだ。金は「シュートへの意識を強く持っていた」との言葉通りに高い打点のヘディングシュートを決めるなどハットトリックの活躍を見せた。

栗原圭介監督は「得点を取ったことが良いきっかけになるのではないかと。天皇杯は全力プレーを見せたい」と決意を口にした。

プリメーロ下し7連覇



【福島ユナイテッドFC-FCプリメーロ】前半15分、先制点となるシュートを放つ福島ユナイテッドのMF内山(30)郡山西部サッカー場



7年連続の天皇杯出場を決めた福島ユナイテッドイレブン